

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2012年3月30日～2022年3月22日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	メキシコ・bond・マザーファンドの受益証券
	メキシコ・bond・マザーファンド	メキシコ・ペソ建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資対象は、メキシコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。</p> <p>ロ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。</p> <p>④外貨建資産の組入比率は、通常の状態を高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

メキシコ・bond・オープン （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第37期	（決算日	2015年4月22日）
第38期	（決算日	2015年5月22日）
第39期	（決算日	2015年6月22日）
第40期	（決算日	2015年7月22日）
第41期	（決算日	2015年8月24日）
第42期	（決算日	2015年9月24日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「メキシコ・bond・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第42期の決算を行ないました。

ここに、第37期～第42期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			シティメキシコ国債インデックス（円換算）		公社債組入比率	純資産額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
13期末(2013年4月22日)	14,749	20	9.6	14,957	9.7	97.4	147
14期末(2013年5月22日)	14,866	20	0.9	15,153	1.3	96.7	148
15期末(2013年6月24日)	※8,551	80	※△ 17.1	12,530	△ 17.3	99.1	122
16期末(2013年7月22日)	9,395	80	10.8	13,913	11.0	98.9	134
17期末(2013年8月22日)	8,346	80	△ 10.3	12,546	△ 9.8	97.8	213
18期末(2013年9月24日)	8,842	80	6.9	13,448	7.2	90.7	282
19期末(2013年10月22日)	8,682	80	△ 0.9	13,318	△ 1.0	94.3	362
20期末(2013年11月22日)	8,600	80	△ 0.0	13,396	0.6	95.4	496
21期末(2013年12月24日)	8,808	80	3.3	13,900	3.8	97.4	892
22期末(2014年1月22日)	8,526	80	△ 2.3	13,603	△ 2.1	99.1	1,031
23期末(2014年2月24日)	8,392	80	△ 0.6	13,587	△ 0.1	94.6	1,206
24期末(2014年3月24日)	8,367	80	0.7	13,713	0.9	97.3	1,318
25期末(2014年4月22日)	8,535	80	3.0	14,082	2.7	96.7	1,429
26期末(2014年5月22日)	8,581	80	1.5	14,336	1.8	95.1	1,293
27期末(2014年6月23日)	8,629	100	1.7	14,596	1.8	98.4	1,246
28期末(2014年7月22日)	8,549	100	0.2	14,662	0.5	98.0	1,438
29期末(2014年8月22日)	8,599	100	1.8	14,864	1.4	97.0	1,670
30期末(2014年9月22日)	8,775	100	3.2	15,364	3.4	97.3	1,990
31期末(2014年10月22日)	8,330	100	△ 3.9	14,812	△ 3.6	97.1	2,017
32期末(2014年11月25日)	9,089	100	10.3	16,383	10.6	96.5	2,351
33期末(2014年12月22日)	8,525	100	△ 5.1	15,596	△ 4.8	97.0	2,508
34期末(2015年1月22日)	8,388	100	△ 0.4	15,629	0.2	96.9	2,740
35期末(2015年2月23日)	8,147	100	△ 1.7	15,389	△ 1.5	98.2	2,823
36期末(2015年3月23日)	8,013	100	△ 0.4	15,530	0.9	97.2	2,880
37期末(2015年4月22日)	7,762	100	△ 1.9	15,079	△ 2.9	96.4	2,925
38期末(2015年5月22日)	7,797	100	1.7	15,444	2.4	91.5	3,392
39期末(2015年6月22日)	7,710	100	0.2	15,523	0.5	88.6	3,450
40期末(2015年7月22日)	7,405	100	△ 2.7	15,037	△ 3.1	97.4	3,433
41期末(2015年8月24日)	6,783	100	△ 7.0	14,000	△ 6.9	96.4	3,087
42期末(2015年9月24日)	6,585	100	△ 1.4	13,814	△ 1.3	96.2	2,959

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）シティメキシコ国債インデックス（円換算）は、シティメキシコ国債インデックス（メキシコ・ペソベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

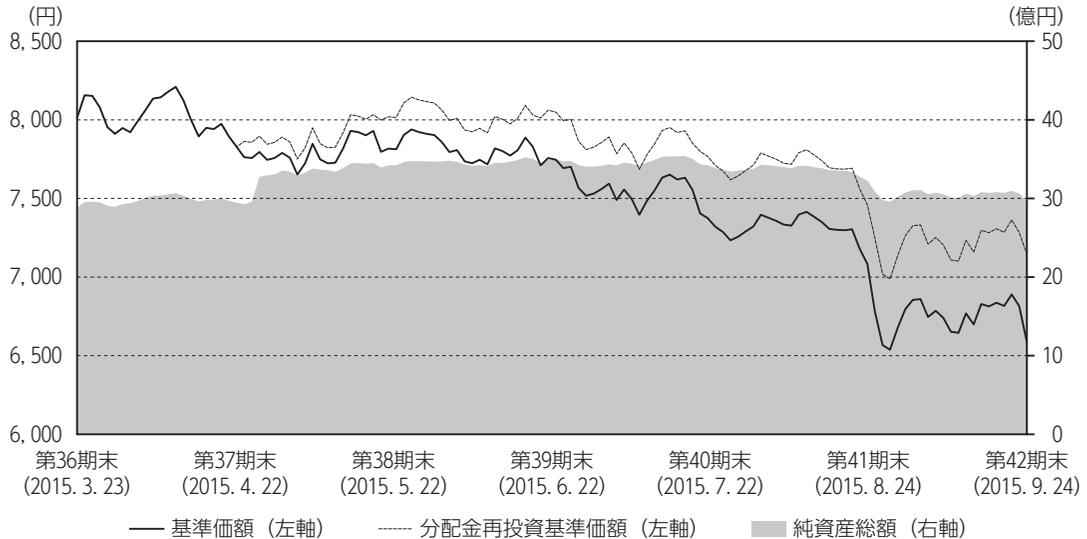
（注4）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

※2013年6月3日に受益権7口に対して10口の割合で分割を行ないました。第15期末の基準価額は受益権の分割の影響を受けています。また、第15期末の期中騰落率は、受益権の分割が基準価額に与えた影響を除いた数値です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第37期首：8,013円

第42期末：6,585円（既払分配金600円）

騰落率：△10.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入は基準価額の値上がり寄与しましたが、債券価格の値下がりやメキシコ・ペソが円に対して下落したことが基準価額の値下がり要因となりました。

メキシコ・ボンド・オープン (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティメキシコ国債インデックス (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第37期	(期首) 2015年 3月23日	円 8,013	% —	15,530	% —	% 97.2
	3月末	7,948	△ 0.8	15,197	△ 2.1	96.0
	(期末) 2015年 4月22日	7,862	△ 1.9	15,079	△ 2.9	96.4
第38期	(期首) 2015年 4月22日	7,762	—	15,079	—	96.4
	4月末	7,790	0.4	15,210	0.9	91.7
	(期末) 2015年 5月22日	7,897	1.7	15,444	2.4	91.5
第39期	(期首) 2015年 5月22日	7,797	—	15,444	—	91.5
	5月末	7,922	1.6	15,669	1.5	90.8
	(期末) 2015年 6月22日	7,810	0.2	15,523	0.5	88.6
第40期	(期首) 2015年 6月22日	7,710	—	15,523	—	88.6
	6月末	7,517	△ 2.5	15,130	△ 2.5	95.1
	(期末) 2015年 7月22日	7,505	△ 2.7	15,037	△ 3.1	97.4
第41期	(期首) 2015年 7月22日	7,405	—	15,037	—	97.4
	7月末	7,322	△ 1.1	14,925	△ 0.7	97.8
	(期末) 2015年 8月24日	6,883	△ 7.0	14,000	△ 6.9	96.4
第42期	(期首) 2015年 8月24日	6,783	—	14,000	—	96.4
	8月末	6,855	1.1	14,175	1.3	96.9
	(期末) 2015年 9月24日	6,685	△ 1.4	13,814	△ 1.3	96.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○メキシコ債券市況**

メキシコ債券市況は、メキシコと経済のつながりの強い米国の債券市場の動きに連れて一進一退の推移をしましたが、当作成期間を通してみると、米国での利上げ観測が高まったことによりメキシコでも将来の利上げ観測が高まったことなどから、金利はやや上昇となりました。

○為替相場

メキシコ・ペソは、中央銀行が為替介入を続けたことなどが下支え要因となる一方で、米国の金融引締め観測の高まりを受けた新興国通貨安や原油価格の下落が下落材料となりました。中国経済への懸念によって世界的に株価が大幅に調整するなど、市場のリスク回避姿勢が高まる局面が多かったことも、ペソの対円での下落要因となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**○当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○メキシコ・ボンド・マザーファンド

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期間を通じて「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

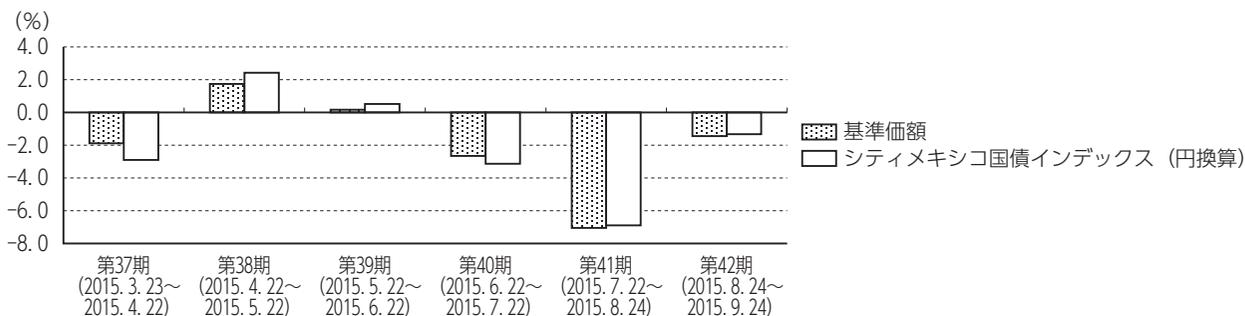
○メキシコ・ボンド・マザーファンド

- ・基本的な商品性格に基づき、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債および政府機関債に投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで5.0 (年) ~6.5 (年) 程度でコントロールしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ100円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2015年3月24日 ～2015年4月22日	2015年4月23日 ～2015年5月22日	2015年5月23日 ～2015年6月22日	2015年6月23日 ～2015年7月22日	2015年7月23日 ～2015年8月24日	2015年8月25日 ～2015年9月24日
当期分配金（税込み）（円）	100	100	100	100	100	100
対基準価額比率（%）	1.27	1.27	1.28	1.33	1.45	1.50
当期の収益（円）	32	37	33	30	33	30
当期の収益以外（円）	67	62	66	69	66	69
翌期繰越分配対象額（円）	3,177	3,117	3,052	2,984	2,918	2,848

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	32.93円	37.37円	33.91円	30.54円	33.72円	30.15円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,179.49	3,179.68	3,118.67	3,053.61	2,984.45	2,918.22
(d) 分配準備積立金	65.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,277.82	3,217.05	3,152.58	3,084.15	3,018.17	2,948.38
(f) 分配金	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,177.82	3,117.05	3,052.58	2,984.15	2,918.17	2,848.38

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○メキシコ・ボンド・マザーファンド

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 24～2015. 9. 24)		
	金 額	比 率	
信託報酬	55円	0.732%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,540円です。
（投信会社）	(25)	(0.328)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(29)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.018	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	57	0.751	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2015年3月24日から2015年9月24日まで）

決算期	第37期～第42期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
メキシコ・ボンド・マザーファンド	千口 415,326	千円 621,000	千口 139,791	千円 198,000

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第42期末		
	□数	□数	評価額
メキシコ・ボンド・マザーファンド	千口 1,904,081	千口 2,179,615	千円 2,948,366

（注）単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2015年4月22日）、（2015年5月22日）、（2015年6月22日）、（2015年7月22日）、（2015年8月24日）、（2015年9月24日）現在

項目	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
(A) 資産	2,967,044,679円	3,446,589,479円	3,503,735,280円	3,485,773,522円	3,148,035,267円	3,008,532,725円
コール・ローン等	48,174,881	65,371,244	53,521,007	64,879,578	79,377,481	60,166,448
メキシコ・ボンド・マザーファンド（評価額）	2,918,869,798	3,381,218,235	3,450,214,273	3,420,893,944	3,068,657,786	2,948,366,277
(B) 負債	41,246,743	53,603,634	53,095,585	52,291,593	60,448,627	48,826,617
未払収益分配金	37,693,700	43,514,695	44,755,037	46,366,995	45,522,121	44,943,474
未払解約金	—	6,105,763	4,037,753	1,717,385	10,420,764	—
未払信託報酬	3,533,288	3,941,375	4,237,296	4,118,676	4,392,636	3,749,071
その他未払費用	19,755	41,801	65,499	88,537	113,106	134,072
(C) 純資産総額（A－B）	2,925,797,936	3,392,985,845	3,450,639,695	3,433,481,929	3,087,586,640	2,959,706,108
元本	2,638,559,024	3,046,028,656	3,132,852,634	3,245,689,686	3,186,548,530	3,146,043,188
次期繰越損益金	287,238,912	346,957,189	317,787,061	187,792,243	△98,961,890	△186,337,080
(D) 受益権総口数	3,769,370,038□	4,351,469,513□	4,475,503,766□	4,636,699,555□	4,552,212,189□	4,494,347,416□
1万口当り基準価額（C/D）	7,762円	7,797円	7,710円	7,405円	6,783円	6,585円

*第36期末における元本額は2,516,688,516円、当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は935,984,614円、同解約元本額は306,629,942円です。

*第42期末の計算口数当りの純資産額は6,585円です。

*第42期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は186,337,080円です。

■投資信託財産の構成

2015年9月24日現在

項目	第42期末	
	評価額	比率
メキシコ・ボンド・マザーファンド	2,948,366千円	98.0%
コール・ローン等、その他	60,166千円	2.0%
投資信託財産総額	3,008,532千円	100.0%

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.21円、1メキシコ・ペソ＝7.02円です。

（注3）メキシコ・ボンド・マザーファンドにおいて、第42期末における外貨建純資産（2,906,463千円）の投資信託財産総額（2,949,436千円）に対する比率は、98.5%です。

■損益の状況

第37期 自 2015年 3月24日 至 2015年 4月22日 第39期 自 2015年 5月23日 至 2015年 6月22日 第41期 自 2015年 7月23日 至 2015年 8月24日
 第38期 自 2015年 4月23日 至 2015年 5月22日 第40期 自 2015年 6月23日 至 2015年 7月22日 第42期 自 2015年 8月25日 至 2015年 9月24日

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(A) 配当等収益	950円	1,438円	1,611円	1,592円	1,237円	2,196円
受取利息	950	1,438	1,611	1,592	1,237	2,196
(B) 有価証券売買損益	△ 53,147,072	62,260,134	9,005,192	△ 88,819,652	△ 232,936,383	△ 39,925,066
売買益	111,904	62,440,779	9,200,974	491,908	1,228,100	804,448
売買損	△ 53,258,976	△ 180,645	△ 195,782	△ 89,311,560	△ 234,164,483	△ 40,729,514
(C) 信託報酬等	△ 3,553,043	△ 3,963,421	△ 4,260,994	△ 4,141,714	△ 4,417,205	△ 3,770,037
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 56,699,165	58,298,151	4,745,809	△ 92,959,774	△ 237,352,351	△ 43,692,907
(E) 前期繰越損益金	△ 199,148,123	△ 289,857,839	△ 241,378,508	△ 249,428,118	△ 346,154,100	△ 589,159,894
(F) 追加信託差損益金	580,779,900	622,031,572	599,174,797	576,547,130	530,066,682	491,459,195
(配当等相当額)	(1,198,469,767)	(1,383,629,144)	(1,395,763,072)	(1,415,868,510)	(1,358,586,156)	(1,311,553,101)
(売買損益相当額)	(△ 617,689,867)	(△ 761,597,572)	(△ 796,588,275)	(△ 839,321,380)	(△ 828,519,474)	(△ 820,093,906)
(G) 合計 (D + E + F)	324,932,612	390,471,884	362,542,098	234,159,238	△ 53,439,769	△ 141,393,606
(H) 収益分配金	△ 37,693,700	△ 43,514,695	△ 44,755,037	△ 46,366,995	△ 45,522,121	△ 44,943,474
次期繰越損益金 (G + H)	287,238,912	346,957,189	317,787,061	187,792,243	△ 98,961,890	△ 186,337,080
追加信託差損益金	580,148,672	594,779,090	569,596,411	544,340,674	499,894,952	460,068,136
(配当等相当額)	(1,197,838,539)	(1,356,376,662)	(1,366,184,686)	(1,383,662,054)	(1,328,414,426)	(1,280,162,042)
(売買損益相当額)	(△ 617,689,867)	(△ 761,597,572)	(△ 796,588,275)	(△ 839,321,380)	(△ 828,519,474)	(△ 820,093,906)
繰越損益金	△ 292,909,760	△ 247,821,901	△ 251,809,350	△ 356,548,431	△ 598,856,842	△ 646,405,216

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：642,932円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,413,265円	16,262,213円	15,176,651円	14,160,539円	15,350,391円	13,552,415円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,198,469,767	1,383,629,144	1,395,763,072	1,415,868,510	1,358,586,156	1,311,553,101
(d) 分配準備積立金	24,649,207	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,235,532,239	1,399,891,357	1,410,939,723	1,430,029,049	1,373,936,547	1,325,105,516
(f) 分配金	37,693,700	43,514,695	44,755,037	46,366,995	45,522,121	44,943,474
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,197,838,539	1,356,376,662	1,366,184,686	1,383,662,054	1,328,414,426	1,280,162,042
(h) 受益権総口数	3,769,370,038口	4,351,469,513口	4,475,503,766口	4,636,699,555口	4,552,212,189口	4,494,347,416口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	100円	100円	100円	100円	100円	100円
(単 価)	(7,762円)	(7,797円)	(7,710円)	(7,405円)	(6,783円)	(6,585円)

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月23日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は8,507円です。」

<補足情報>

当ファンド（メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型））が投資対象としている「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の決算日（2015年3月23日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第42期の決算日（2015年9月24日）現在におけるメキシコ・ボンド・マザーファンドの組入資産の内容等を12～13ページに併せて掲載いたしました。

■メキシコ・ボンド・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年3月24日から2015年9月24日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	160,639	Mexican Bonos (メキシコ) 7.25% 2016/12/15	226,005
Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2022/6/9	158,457	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	182,890
Mexican Bonos (メキシコ) 7.25% 2016/12/15	158,447	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	170,205
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2020/6/11	156,599	Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	74,014
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	149,519	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	24,911
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	91,607	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2034/11/23	4,328
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2017/12/14	84,210		
Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2021/6/10	80,242		
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2031/5/29	60,414		
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2038/11/18	53,496		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年9月24日現在におけるメキシコ・ボンド・マザーファンド（2,179,615千円）の内容です。

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	2015年9月24日現在								
	区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	%	%	%	%	%
メキシコ		373,000	405,601	2,847,323	96.6	—	58.7	18.0	19.9

(注1) 邦貨換算金額は、2015年9月24日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

メキシコ・ボンド・マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2015年9月24日現在							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	千メキシコ・ペソ 20,000	千メキシコ・ペソ 25,682	千円 180,293	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7.2500	80,000	83,445	585,788	2016/12/15
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	10,000	10,777	75,655	2017/12/14
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	10,000	13,758	96,581	2036/11/20
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	10,000	12,020	84,381	2029/05/31
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	20,000	22,221	155,991	2018/12/13
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	20,000	24,112	169,270	2038/11/18
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	20,000	22,425	157,423	2020/06/11
	Mexican Bonos	国債証券	6.5000	10,000	10,537	73,973	2021/06/10
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	20,000	22,473	157,763	2031/05/29
	Mexican Bonos	国債証券	6.5000	20,000	20,883	146,598	2022/06/09
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	30,000	33,665	236,331	2042/11/13
	Mexican Bonos	国債証券	4.7500	20,000	20,139	141,381	2018/06/14
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	10,000	11,240	78,906	2034/11/23
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	30,000	31,047	217,954	2021/11/24
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.1900	43,000	41,172	289,030	2024/09/12
	合 計	銘柄数	16銘柄				
金 額				373,000	405,601	2,847,323	

(注1) 邦貨換算金額は、2015年9月24日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

メキシコ・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第3期 (決算日 2015年3月23日)

(計算期間 2014年3月25日～2015年3月23日)

メキシコ・ボンド・マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	メキシコ・ペソ建債券
運用方法	<p>①主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資対象は、メキシコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。</p> <p>ロ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。</p> <p>④外貨建資産の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

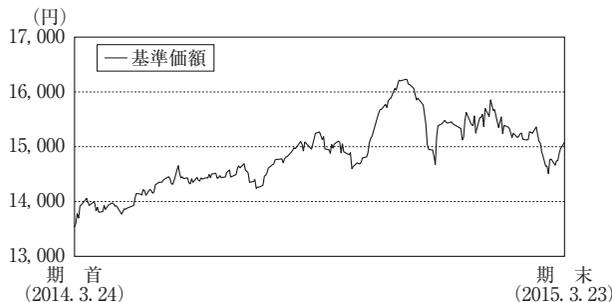
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		シティメキシコ国債インデックス(円換算)		公社債組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)2014年3月24日	13,537	—	13,713	—	97.5
3月末	13,996	3.4	14,111	2.9	97.5
4月末	13,868	2.4	14,032	2.3	85.8
5月末	14,411	6.5	14,555	6.1	95.9
6月末	14,435	6.6	14,595	6.4	98.9
7月末	14,517	7.2	14,646	6.8	98.4
8月末	14,818	9.5	14,926	8.8	97.7
9月末	14,880	9.9	14,969	9.2	96.4
10月末	15,192	12.2	15,324	11.7	97.5
11月末	16,132	19.2	16,273	18.7	96.0
12月末	15,417	13.9	15,538	13.3	99.1
2015年1月末	15,677	15.8	15,884	15.8	98.8
2月末	15,243	12.6	15,533	13.3	97.1
(期末)2015年3月23日	15,078	11.4	15,530	13.2	97.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) シティメキシコ国債インデックス(円換算)は、シティメキシコ国債インデックス(メキシコ・ペソベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,537円 期末：15,078円 騰落率：11.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入に加えて、債券の値上がりやメキシコ・ペソが円に対して上昇したことが、基準価額の値上がりに寄りました。

◆投資環境について

○債券市況

メキシコ債券市況は、期首より、メキシコの景気回復の遅れやインフレの落ち着きから金利は低下しました。その後も、2014年6月に予想外の利下げが行なわれたことから金利は大幅に低下しました。8月に入ると、GDP(国内総生産)成長率が予想を上回って加速し、メキシコの景気回復が確認されたことなどから金利は上昇し、その後も米国債の価格下落に連れて金利上昇が継続しました。しかし、2014年末ごろから、原油価格の下落を受けたメキシコのインフレ見通しの低下や景気回復の遅れ、先進国における金融緩和の動きの影響から金利は低下しました。その後、金融政策委員会の議事録で一部の委員が早い時期の利上げの必要性を示唆したことや、米国の雇用統計の上振れを受けた米国債の価格下落に影響されて、金利低下幅を縮小しました。

○為替相場

メキシコ・ペソ為替相場は、期首より、構造改革に対する期待から上昇する場面もあった一方で、2014年6月に予想外の利下げが行なわれたことにより下落するなど、もみ合い推移が続きました。8月以降は、エネルギー改革の関連法案が議会で成立したことでメキシコのエネルギー資源に対する海外からの投資フローの期待が高まったことや、円安が進行したことなどから、ペソは対円で上昇傾向となりました。その後も、日銀の金融緩和等を背景に円安が進行したためペソは対円で上昇しましたが、11月下旬に入り、原油価格の下落などを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりなどから、下落に転じました。その後、米国の利上げ開始への期待感が強まる中で新興国通貨は神経質な展開となり、ペソも弱含んで推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

- 基本的な商品性格に基づき、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債および政府機関債に投資しました。
- 債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで5.2(年)～7.3(年)程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ11.4%、13.3%となりました。

《今後の運用方針》

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	12 (10)
(その他)	(2)
合 計	12

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年3月25日から2015年3月23日まで)

買 付		期 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 7.25% 2016/12/15	1,516,799	Mexican Bonos (メキシコ) 7.25% 2016/12/15	969,559
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	519,554	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	445,076
Mexican Bonos (メキシコ) 4.75% 2018/6/14	421,793	Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2022/6/9	319,397
Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.19% 2024/9/12	352,018	Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	279,971
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	282,643	Mexican Bonos (メキシコ) 4.75% 2018/6/14	276,255
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	270,547	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2015/12/17	270,830
Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.65% 2021/11/24	251,403	Mexican Udibonos (メキシコ) 5% 2016/6/16	222,619
Mexican Udibonos (メキシコ) 5% 2016/6/16	224,546	Mexican Bonos (メキシコ) 7.5% 2027/6/3	198,343
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2015/12/17	209,518	Mexican Udibonos (メキシコ) 4.5% 2035/11/22	180,223
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2038/11/18	193,324	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2023/12/7	142,914

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちBBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率			
		評 価 額		%			%	%	%	%
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額							
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 316,200	千メキシコ・ペソ 351,386	千円 2,800,549	% 97.5	% —	% 59.9	% 11.0	% 26.6		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2014年3月25日から2015年3月23日まで)

外 国	メ キ シ コ	国債証券	買 付 額	売 付 額
			千メキシコ・ペソ 589,248	千メキシコ・ペソ (479,816 —)
		特殊債券	76,358	(— —)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

メキシコ・ボンド・マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千メキシコ・ペソ	千円	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	7,500	9,795	78,072	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7.2500	90,800	95,930	764,563	2016/12/15
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	26,700	37,834	301,540	2036/11/20
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	8,000	9,738	77,611	2029/05/31
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	18,600	20,864	166,290	2018/12/13
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	14,500	18,069	144,013	2038/11/18
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	2,000	2,254	17,970	2020/06/11
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	13,300	15,222	121,320	2031/05/29
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	32,500	37,771	301,041	2042/11/13
	Mexican Bonos	国債証券	4.7500	18,800	18,772	149,614	2018/06/14
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	10,500	12,123	96,625	2034/11/23
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	30,000	31,084	247,743	2021/11/24
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.1900	43,000	41,925	334,142	2024/09/12
	合 計	銘柄数 金 額	13銘柄		316,200	351,386	2,800,549

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,800,549	% 97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	70,384	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,870,934	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月23日における邦貨換算レートは、1メキシコ・ペソ=7.97円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,860,346千円)の投資信託財産総額(2,870,934千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,870,934,199円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	13,355,784
公 社 債 (評価額)	2,800,549,536
未 収 利 息	42,419,487
前 払 費 用	14,609,392
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,870,934,199
元 本	1,904,081,222
次 期 繰 越 損 益 金	966,852,977
(D) 受 益 権 総 口 数	1,904,081,222口
1万口当り基準価額 (C/D)	15,078円

* 期首における元本額は971,350,098円、当期中における追加設定元本額は1,233,574,594円、同解約元本額は300,843,470円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型）1,904,081,222円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,078円です。

■損益の状況

当期 自2014年3月25日 至2015年3月23日

項 目	当 期
(A)配当等収益	121,564,314円
受取利息	121,564,314
(B)有価証券売買損益	14,884,739
売買益	83,348,415
売買損	△ 68,463,676
(C)その他費用	△ 1,563,372
(D)当期損益金 (A+B+C)	134,885,681
(E)前期繰越損益金	343,548,420
(F)解約差損益金	△ 131,156,530
(G)追加信託差損益金	619,575,406
(H)合計 (D+E+F+G)	966,852,977
次期繰越損益金 (H)	966,852,977

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。